

プラズマ・核融合学会誌

第85巻第3号

2009年3月

解 説	流体としての磁場閉じ込め核融合プラズマ — 実験を意識した電磁流体力学方程式の拡張 — 中島徳嘉, 内藤裕志, 藤堂 泰, 石澤明宏	105
講 座	熱流を伴う反応性プラズマを用いた材料合成プロセス 3. 結晶化・相変化制御への応用 3.1 熱プラズマによるアモルファスシリコンの結晶化 東清一郎, 宮崎誠一 119 3.2 マイクロプラズマによる無機ナノ粒子の合成と堆積技術 清水禎樹 124 4. おわりに 野崎智洋 129	
インフォメーション	ITER だより ⁽¹⁴⁾ 幅広いアプローチ活動だより ⁽¹³⁾ 【会議報告】第14回 International Congress on Plasma Physics (ICPP2008)	131
Plasma & Fusion Calendar	138
本 会 記 事 第1回「おもしろ科学教室」報告／科学啓発活動に関するイベント情報や教材・展示物の調査に関する お願い／第26回年会シンポジウム・招待講演の募集／学会賞候補者の募集	140

表紙の絵

ダイバータ模擬装置 NAGDIS-II においてヘリウム照射シナノ構造ができたタングステンへのルビレーザー照射後の SEM 写真。(a)はレーザービームの周辺部, (b)はレーザービームの中心部。ELMs に伴う間欠的な熱負荷によりマイクロメートルサイズのタングステンダストやクラックなどが生じる可能性がある。(Shin KAJITA *et al.*, Plasma and Fusion Research Vol.4, 004 (2009) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、日本複写権センター（同協会より権利を再委託）と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません。（社外頒布用の複写は許諾が必要です）権利委託先：学術著作権協会 Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp
なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。
また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください、

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)